

## 老健・通所での作業療法の専門性を最大限発揮する

### 作業療法セミナー開催のご案内

国際統合リハビリテーション協会東北支部

代表 理学療法士 渡邊 哲

謹啓 先生におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今年度より介護保険の改定も見直され、地域包括ケアシステムの運用も始まりました。各施設とも病院での在院日数も短縮方向になり、在宅に向けての老健でのリハビリテーションの役割が非常に重要視されています。今までは、ADL 中心の関わりでの対応であったのが、“治療”の目的が多い利用者さんも担当することも増えてきていると思います。また、地域社会における介護や介護予防の分野では、作業療法士や理学療法士の専門性を発揮した関わりが必要とされています。老健や通所など、介護保険の分野における作業療法士のあり方、専門性を今一度しっかり考える機会になれば幸いです。

このような事を踏まえて、今回「老健・通所で活かす作業療法アプローチセミナー」として研修会を開催いたします。是非ご参加くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

場所：仙台市民会館 第 4 会議室

(宮城県仙台市青葉区桜ヶ丘公園 4-1 地下鉄勾当台公園駅から徒歩 10 分)

日時：平成 27 年 10 月 4 日 (日) 10:00～16:00 (昼休憩 1 時間)

講師：名久井 佑哉 (医療法人松田会 松田病院通所リハビリテーション)

(作業療法士、国際統合リハビリテーション協会認定インストラクター)

受講料：7,900 円 (税抜き)

対象：作業療法士、理学療法士

定員：20 名 (先着になり次第締め切らせて頂きます。)

申し込み方法：E メール または FAX でのお申込み。(次ページ参照)

### テーマ：「老健・通所で活かす作業療法アプローチセミナー」

<講義・実技内容>

#### ○老健・通所領域での作業療法の専門性を再考する

・利用者様、御家族様、他職種との信頼関係の構築、コミュニケーションをスムーズに図る方法

#### ○老健・通所での効果的な徒手療法 (作業療法の視点を重視して)

・生活場面での短い時間での関わりでも、対象者に合わせた徒手的なアプローチ。車椅子乗車のままでも、結果の出せるテクニックを伝達。

#### ○対象者が自立した生活の構築の為に必要な関わりを学ぶ

・自主練習指導でのポイントを知り、患者様の主体性を引き出す方法。

○E-mailにて受付 [tohoku@iairjapan.jp](mailto:tohoku@iairjapan.jp)

件名：作業療法アプローチセミナー参加希望

本文に、1：所属施設、2：申込者氏名(ふりがな)・職種・経験年数、  
3：携帯電話番号、4：メールアドレス

以上を明記の上、上記メールアドレスへ送信お願い致します。

○FAXにて受付 FAX：(024-927-0733)まで

※記入欄

所属施設名 \_\_\_\_\_

氏名：セミナー参加希望者 職種 (経験年数) \_\_\_\_\_

氏名： \_\_\_\_\_ ( PT・OT・ST 年目)

(例) 名久井佑哉 (なくい ゆうや) ( PT・OT・ST 5年目)

申込者 (代表者) 連絡先

TEL: \_\_\_\_\_ (当日、連絡がとれる携帯番号)

E-mail: \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

～IAIRのセミナーを初めて受講される皆様へ～

この紙面で複数のお申し込みをいただいた方々にはペア割りとして、次回から使用できる優待券をご用意しております。セミナー当日にお渡し致しますので、この機会にどうぞご利用ください。



※アドレスは、パソコンメールでお願いします。(携帯メールアドレス不可)

※お間違えのない様、再確認をお願い致します。記入漏れやお間違えがありますとご案内が届かないことがございますので、お気をつけください。

※受講決定の可否、詳細につきましては、メールで通知致します。

ご不明な点などございましたら、下記メールアドレスまでお問い合わせください。

<事務局> お問い合わせはこちらにお願いいたします。

連絡先：tohoku@iairjapan.jp 担当:名久井